



天文資料

2022年 10月号

令和4年度 第7号 (10月号)

令和4年9月26日

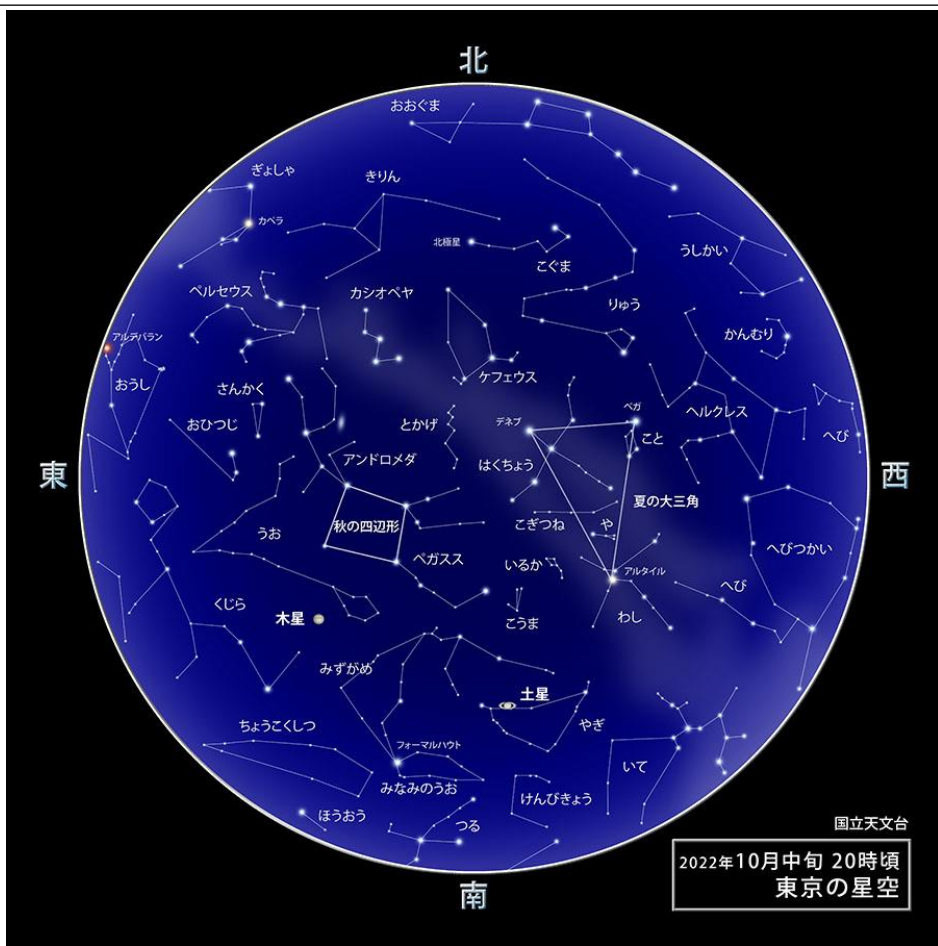
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<惑星の観察シーズン到来！>

10月に入って、日の入りの時刻がずいぶん早くなったことを実感するようになりました。空が暗くなって間もない頃は、空の高い位置にまだ夏の大きな三角が見えています。一方で、東の空は秋の星座たちが占めるようになりました。今月は惑星に関連した天文現象に注目しましょう。日が暮れると南の空に土星と木星が見えます。5日から9日にかけて、この2つの惑星



国立天文台
2022年10月中旬 20時頃
東京の星空

に月が近づきます。9日には水星が西方最大離角を迎え、明け方の東の空で比較的にやすくなります。また、宵に東の空から昇ってくる火星が明るく目立ってきました。14日に月が火星に接近します。

- 3日 上弦
- 8日 寒露(太陽黄経195度)
- 10日 スポーツの日/満月
- 18日 下弦
- 20日 土用の入り(太陽黄経207度)
- 22日 このころオリオン座流星群極大
- 23日 霜降(太陽黄経210度)
- 25日 新月



天体観望会のお知らせ 10月15日(土)18:30~(10月1日(土)9:00から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員40名

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円